

4月29日

小山発 7:12「なすの236」 大宮 7:38「とき305」 越後湯沢 8:32「はくたか2号」

魚沼付近の田はまだ雪に覆われている。列車は犀潟から北陸本線へ、太平洋側は快晴だったのに雲が低く雨もよう。

富山駅 10:23 着。駅レンタでマツダのデミオを借りる。市内をまわり鮮魚市場に寄る。富山名物のイカスミの塩辛「黒づくり」を買う。土佐の「酒盗」と並んで塩辛の逸品である。

昼食は市場に隣接した回転寿司に入る。ここは流れて来る皿の寿司を見てそれを取らずに注文すると「アイヨツ」と握ってさっと出してくれる。ネタは新鮮、特に富山湾特産の白えびは絶品であった。

北陸自動車道を金沢に向かって走る。途中、砺波 IC で高速道路を降りてチューリップ農園に立ち寄る。さらに小矢部砺波 JCT から東海北陸自動車道を通り白川郷に入る。

白川村 民宿『すみれ荘』Tel 05769-6-1056
 気の良さそうなおばさんが案内してくれた部屋には何と！熊が寝そべっていた。
 夕食は山菜中心のメニュー。朴葉に乗せて焼く飛騨牛とイワナの塩焼は最高、地元のドブロクも美味かった。



4月30日

世界遺産、合掌造りの郷を散策。



国道 156 を南下して郡上八幡に入る。

博覧館を見学。山内一豊の妻、千代はこの地で生まれたそうで来年の大河ドラマ「功名が辻」を紹介していた。市内には水路がめぐらされ、いくつも湧き水がある。百名水のひとつ宗祇水を飲む。

郡上八幡 IC から東海北陸自動車道、名神高速を経て岐阜羽島へ。

岐阜羽島 15:21「こだま 542」 名古屋 15:47「のぞみ 16」 東京
 列車は定刻に到着。

ムリな遅れ回復運転も無く、いい旅が出来ました。 終

